

線篠山驛ニ於テ於テ賣子三人ヲ使傭シ一月二十五円
内外ヲ報酬トシテ支給シ居レリ(支給額一定シ居ラス)
然ルニ賣子中片山庚子即山口富一ノ兩名ハ漸績ト、謂
ヘ毎日十七時間ノ稼働ニ對シ斯、ル少額ナシ報酬ハ甚カ不
當ナリトテ本月十五日雇主ニ對シ「時間短縮及報酬ノ引上
ヲ要求シタルニ拒否セラレタルヲ以テ兩名共ニ即座ニ辭職シテリ
而シテ片山庚太郎ハ並ニ東京上野驛行ノ乗車券ヲ購
ヒ午後三時三十九分發列車ニテ上京ノ途ニ就キタルカ出
發ニ際シ別紙數文ヲ同驛構内ニ配布シタルヲ以テ或ハ
沿線各驛ニ於テ斯、ル宣傳ヲ減ミルヤ又難計關係各
縣及甲(遠)報候也
因ニ本名ハ當ツテ在京中神田区三崎町藝術新聞社ノ記者ヲ
勤メ居名趣ニ有之為參考申添候

別紙 (原文ノマ)

篠山驛構内賣子同盟罷業ニ就いて

私達ハ決して過激ヲ行動をとるものにはありません。また好んで事
を構へるわけでもありません。——たゞ私たちが興へようべき正當の
ものを得ようとするために唯一つの當然の道を執つたの外なうまい
のです。こんな舉はあつたりほか仕方のないまじは私たちが生活の憂
げらるゝおるのです。人間としての待遇を興へることをしり知らぬ者
に對してその反者を促し得れば足りるのです。私達は待遇改善の
名のもとに少くもさがる位少さいものです

傭主の一日の歡樂一夕の遊興の費を私たちがのために節してくれれば
錦りあふむけありますまいか。私達の毎日の如何に過酷であるかは
その内情を詳説するまでもありません。傭主七時間の——(それが睡眠
時間まゝです)休業時間外毎日十七時間内外の勞働を不断に